



久保 文明 (KUBO Fumiaki)

東京大学法学部・法学政治学研究科 教授

東京大学法学部卒業。
法学博士 (東京大学)。

東京大学法学部助手、コーネル大学客員研究員 (歴史学部)、筑波大学社会科学系助教授、慶應義塾大学法学部助教授、ジョンズホプキンス大学客員研究員 (政治学部)、慶應義塾大学法学部教授法学部、ジョージタウン大学客員研究員 (政治学部) およびメリーランド大学カレッジパーク校客員研究員 (政治学部)、放送大学客員教授、慶應義塾大学客員教授 (法学部) などを経て、2003 年から現職。09 年パリ政治学院招聘教授、14 年ウッドローウィルソン国際学術センター研究員。

専門はアメリカ政治、アメリカ政治外交史で、現代アメリカの政党政治、政策形成過程、内政と外交の連関などを研究している。

主な著書に『ニューディールとアメリカ民主政——農業政策をめぐる政治過程』(東京大学出版会, 1988 年)、『現代アメリカ政治と公共利益——環境保護をめぐる政治過程』(東京大学出版会, 1997 年)、編著に『G・W・ブッシュ政権とアメリカの保守勢力——共和党の分析』(日本国際問題研究所, 2003 年)、『米国民主党——2008 年政権奪回への課題』(日本国際問題研究所, 2005 年)、『アメリカの政治』(弘文堂, 2005 年)、『超大国アメリカの素顔』(ウェッジ, 2007 年)、『アメリカ外交の諸潮流——リベラルから保守まで』(日本国際問題研究所, 2007 年)、『オバマ政治を採点する』(日本評論社, 2010)、『オバマ大統領を支える高官たち』(日本評論社, 2009)、『アメリカ政治を支えるもの』(日本国際問題研究所, 2011)、共著に『アメリカ政治 新版』(有斐閣, 2010)、『オバマ・アメリカ・世界』(共著, エヌティティ出版, 2012) など他多数。

The American Political Science Association, The Organization of American Historians, The American Historical Society, アメリカ学会、日本政治学会、日本国際政治学会、日本比較政治学会などに所属。日米文化教育交流会議委員、フルブライト委員会委員、国際文化会館理事、日本国際問題研究所客員研究員、東京財団上席研究員などを務める。

国際文化会館社会科学国際 (新渡戸) フェローシップ、第 7 回政治研究櫻田會賞 (『ニューディールとアメリカ民主政』に対して)、慶應義塾大学義塾賞 (同上)、アメリカ学術団体評議会 (ACLS) アメリカ研究フェローシップ、フルブライト・フェローシップ受賞。